一般管理費	1,128,616,163	261,889,725			△ 6,370,250	1,384,135,638
支払利息	541,324	1,594,346				2,135,670
関係会社株式評価損				114,160,509		114,160,509
その他雑損	124,360					124,360
固定資産除却損	457,800	12,408,313				12,866,113
法人税等	3,290,502	7,938,098				11,228,600
⑵ （控除）自己収入等	△ 657,122,820	△ 3,195,361,977	△ 900	△ 10,083,213	6,370,250	△ 3,856,198,660
プログラム普及収入	△ 17,240,779					△ 17,240,779
信用保証料	△ 6,899,534					△ 6,899,534
試験手数料収入		△ 3,130,609,500				△ 3,130,609,500
試験問題審査収入		△ 46,900,000				△ 46,900,000
評価・認証料	△ 38,065,500					△ 38,065,500
受託業務収入	△ 153,337,814					△ 153,337,814
資産見返寄付金戻入		△ 7,916,484				△ 7,916,484
受取利息	△ 8,368,098	△ 1,027,637	△ 900	△ 2,840		△ 9,399,475
受取配当金				△ 960,000		△ 960,000
有価証券利息	△ 372,855,822	△ 4,872,947		△ 9,120,373		△ 386,849,142
雑益	△ 29,286,773	△ 4,035,409			6,370,250	△ 26,951,932
償却債権取立益	△ 31,068,500					△ 31,068,500
業務費用合計	4,267,930,645	△ 60,293,887	△ 900	104,077,296		4,311,713,154
Ⅱ 損益外減価償却等相当額	347,555,946					347,555,946
損益外減価償却相当額	347,543,817					347,543,817
損益外固定資産除却相当額	12,129					12,129
Ⅲ 損益外減損損失相当額						0
Ⅳ 引当外賞与見積額	4,213,340					4,213,340
Ⅴ 引当外退職給付増加見積額	44,777,739	439,482				45,217,221
Ⅵ 機会費用	354,753,458		3,724,650	111,600,000		470,078,108
政府出資又は地方公共団体出資等の機会費用	354,753,458		3,724,650	111,600,000		470,078,108
Ⅶ （控除）法人税等及び国庫納付額	△ 3,290,502	△ 7,938,098				△ 11,228,600
Ⅷ 行政サービス実施コスト	5,015,940,626	△ 67,792,503	3,723,750	215,677,296		5,167,549,169

（注記事項）

⑴ 政府出資等の機会費用の計算方法・・・平成22年３月末における10年国債の利回り（1.395％）により算定しています。

⑵ 引当外退職給付増加見積額のうち、公務員からの出向職員に係る退職給付引当金の当年度増加額は16,020,821円であります。

14. 勘定間の相殺された債権と債務及び勘定相互間の損益取引に係る費用と収益の内訳

⑴ 各勘定間の債権、債務の相殺取引の明細

該当ございません。

⑵ 各勘定間の収益、費用の相殺取引の明細

事業管理収入

一般勘定　6,370,250円

事業管理費

試験勘定　6,370,250円

15. 勘定間の相殺されたキャッシュ・フローの内訳

その他の収入

一般勘定　6,370,250円

その他の業務支出

試験勘定　6,370,250円